



脊柱管狭窄症について

脳神経外科 部長 渡邊 知朗

脳神経外科で扱う病気には脊椎（骨）・脊髄（神経）の病気も含まれます。この中のひとつに脊柱管狭窄症があります。

脊柱管とは首から腰までつながる脊椎（皆さんが一般に首の骨、背骨などと呼んでいる骨です）の中にある管で脳からつながる脊髄神経が中を通ります。この部分が様々な原因で狭くなるのが脊柱管狭窄症です。

原因としては、生まれ持っているもの、加齢による骨の変形や、骨と骨の間にあるクッション（椎間板）が押し出されて神経（脊髄）を圧迫するもの、骨と骨をつなぐ靭帯が固く硬化して脊髄を圧迫するものなど様々です。

症状は首の痛み、腰痛、手足のしびれ、手の細かい作業ができなくなる、歩行が上手くできなくなる、休みながらでないと足が疲れて歩けなくなる、など様々なものが見られますが、狭窄の程度や狭窄部位

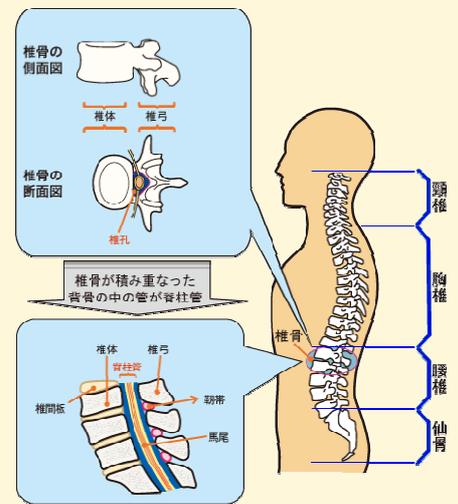
（頸部・胸部・腰部）によっても症状が異なりますし、複数部位で狭窄が起こることもあります。

ひどくなると手や足に麻痺が生じることがあります。また、転倒や軽い事故などをきっかけに麻痺を生じることがあります。

狭窄が起こると、痛み止めや血流改善剤、リハビリなどでの症状緩和はできますが、根本的に薬で狭窄自体を治すことはできません。改善を目指した治療として手術での治療があります。

手術では骨を削ったり、椎間板を削ったりする方法があり、神経の圧迫を取り除くことにより症状を改善させる方法をとります。圧迫をしている部分を直接的に削り取る場合や、神経を挟んで反対側の骨を削って圧迫を逃がす方法などがあります。そのため前方からの手術や、後方からの手術など、状況により手術方法も異なります。

首の痛みや腰痛、手足のしびれなどの原因は他の原因もありますので、手術で治るもの、治らないものもありますが、そういった症状で悩まれておられる方や、歳のせいで仕方ないとあきらめておられる方がいらっしゃいましたら、一度当院の脊椎・脊髄外来をはじめ、専門機関で相談をしてみたいかがでしょうか。



大西脳神経外科病院の理念

生命を尊厳し、科学の心と芸術的技術と人間愛をもって病める人々に奉仕する。

大西脳神経外科病院の基本方針

1. 生命と人権を尊厳した医療を実践する。
2. 神経疾患の専門的・高度医療を実践する。
3. 常に新しい医学の修得に励む。
4. 救急医療は医療の原点と考え、24時間対応する。
5. 地域の医療機関との連携を密にし、地域協力型の医療を志向する。

患者さまの権利と責務

1. ご病気になられた場合は、私どもの良好な信頼関係のもと、平等・公平に当院における最高の医療をお受けいただく権利があります。
2. ご病気に関しては、わかりやすく納得いく説明を受け、治療をお受けいただく権利があります。
3. ご自身の診療記録については、開示を求める権利があります。適当と判断できれば、ご本人、あるいはご家族に診療記録を開示いたします。
4. また、その診療情報が他人に漏れないように求める権利もあります。

5. 治療方針については、第三者の意見を聞くことができる権利があります。その場合、私どもは、必要とされる医療情報の全てを提供いたします。
6. 私どもが、上記のことを達成し、良質で安全、効率的な医療をご提供するために、患者さまには、次のことをお守りいただきますようお願いいたします。
 - ①ご自身の健康に対する正しい情報の提供と、医療への積極的な参加
 - ②他の患者さまの診療に支障をきたさないためのご協力

「かかりつけ医」を持ちましょう

医療ソーシャルワーカー 尾崎 久美子

当院では、かかりつけの先生と情報を共有できるように緊密な連携に努めています。

例えば、脳神経外科の治療が落ちついている患者様には、かかりつけの先生に対し、病状の経過や検査結果、投薬等についての詳細な診療情報提供書を作成し普段の健康管理をお願いしています。

「薬だけ定期的にもらいに来ている」「住んでいるところが遠い」といった患者様は、ご近所の診療所や医院にかかられることをぜひご検討ください。普段風邪ひきやひざ痛でかかっている、かかりつけ医で当院と同じ薬をもらうこともできます。（お薬によっては出来ないこともありますので、詳しくは担当医までご相談ください）もちろん、急に調子が悪くなったら、当院にいつでも診察・検査を受けて頂けます。また、定期検査の予約もかかりつけ医から取って頂くことができます。



外来担当医表

(H25.9)

	月	火	水	木	金
1診 (午前)	大西	埜本	久我	林	児玉
	埜本	大西	久我	林	児玉
2診 (午前)	矢木	高倉	山田	埜本	福留
	矢木	高倉	山田	渡邊	福留
3診 (午前)	担当医	担当医	角田	担当医	担当医
	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診 (午前)	神経内科・立花	担当医	神経内科・上田	内科・竈門(加ド)	担当医
	神経内科・立花	担当医	角田	内科・竈門(加ド)	担当医
6診 (午前)	前岡	鈴木	—	—	—
	河合	鈴木	—	—	—

※診察受付時間：月～金 午前8：30～11：30、午後13：30～16：30

連携協力医療機関のご紹介 (No.38)

末松内科 院長 末松 徹

＜末松院長からのメッセージ＞

神戸市西区とはいえ、国道175号線沿い、明石に程近い所にある医院です。大半の患者さんの生活圏が明石中心ということもあり、脳神経疾患の多くを大西脳神経外科病院にお願いしています。

診療科目 ★ 内科 呼吸器科 消化器科
住 所 ★ 神戸市西区持子3-17
電 話 ★ 078-927-3003

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(4:00~7:00)	○	○	/	○	○	/	/

連携協力医療機関のご紹介 (No.39)

日野医院 院長 日野 俊江

＜日野院長からのメッセージ＞

女性医師2名、男性医師1名 計3名交替で外来診療に当たり、常に患者様にやさしい心で診察・治療を心掛けています。地域の病院及び診療所と協力して最善の医療を行うべく努力いたします。

診療科目 ★ 内科 小児科 産婦人科
住 所 ★ 明石市材木町9-17
電 話 ★ 078-911-2910

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:30)	○	○	○	○	○	○	/
午後(5:00~7:00)	○	○	○	/	○	/	/

※ 木午前診は12:00まで

お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参下さい。

紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参下さい。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島駅間で無料送迎バスを運行しています。

受診予約はかかりつけの診療所からしていただけます。詳しくは地域医療連携室まで。

駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。